

図書館 かわら版



学校図書館から色々な情報やお知らせをおとどけする、図書館だより。それが西新宿中「図書館かわら版」です。新しい本が入った時もここでしようかいたします。ぜひ、チェックしてみてください！

図書館利用案内

1年生とE組は、4月に図書館利用のオリエンテーションを行いました。
 2, 3年生のみなさんは、ここでもう一度、図書館の使い方を確認しましょう！

★開館時間・・・月曜日から金曜日までの昼休み

★貸出、返却・・・ひとり3冊 2週間

※貸出には利用者カードが必要です。カードをなくした場合には、図書館担当の細井先生に申し出てください。

※図書の本の返却期限を守りましょう。

★その他 ルールなど

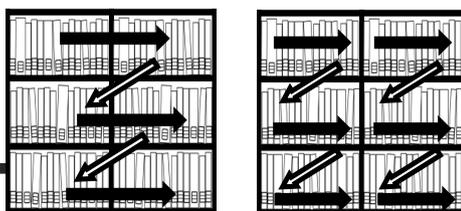
・保健室前にも定期的に図書館の本を展示をしています。

保健室前の本を借りたい人は
 図書館で手続きをしてください。

・本をたなの奥に押さないようにしてください。

また、図書館で読んだ本はきちんと
 元の場所に並べてください！

どちらも左から右、上から下に
 本が並んでいるけど・・・
 本の並び方、どっちが正しいでしょう？



5月の学校図書館

月	火	水	木	金	土	日
	1 ☺	2	3	4	5	6
7	8 ☺	9	10 ☺	11	12	13
14	15 ☺	16	17 ☺	18	19	20
21	22 ☺	23	24 ☺	25	26	27
28	29 ☺	30	31			

こたえは、こっち！



西中図書館には司書が2人います！

本の事や図書館の事、何でも聞いてくださいね♪

(☺の日に来ています…火曜 清水真理絵

木曜 平原雅子、清水)



こどもの読書週間（4月23日～5月12日）



子どもたちにもっと本を！との願いから、「こどもの読書週間」は1959年（昭和34年）にはじまりました。もともとは、5月5日の「こどもの日」を中心とした2週間（5月1日～14日）でしたが、2000年より、今の4月23日（世界本の日・子ども読書の日）～5月12日になりました。

小さいときから本を読む楽しさを知っていることは、子どもが大きくなるためにとっても大切なことです。「こどもの読書週間」のあいだ、図書館や本屋さん、学校などでは、読み聞かせや人形劇などの楽しい行事がいっぱい行われます。「こどもの読書週間」は、大人が本を子どもに手わたす週間でもあるのです。（公益社団法人

4月末から5月初旬にかけて連休があります。出かける人も多いと思いますが、こういう時こそ、家でゆっくり好きな本を読んではいかがでしょうか。

学校図書館ではおすすめの本を展示してあります。すでに他の人に借りられてしまった本もありますが、ほかにも面白そうな本がたくさんあります。昼休みに学校図書館へ足を運んで、本を見に来てください。

健康的な生活で新学期を元気よくスタート！

保健室とコラボ

展示のご紹介

新学期になるといろいろな検診が行われます。健康について考えるいい機会です。学校図書館にも、考えるヒントになる本があります。



『カミカミ健康学』 岡崎好秀 著／少年写真新聞社

ものをよくかむと、どんなことが起こるのかということが、写真やイラスト入りで分かりやすく説明されています。副題に「ひとくち30回で107さい」と書いてあります。特別な道具がなくても、だれでも今日から実行できることですね。

『わからん薬学事始』（全3巻） まはら三桃 著／講談社

主人公の木場草多は島で生まれ育った15歳の男の子です。東京の高校へ行くために島を離れることになりました。通常の教科のほかに薬学を学びます。ユニークな同級生たちとの学園生活と、秘密めいた島での生活の対比が物語の始まりをミステリアスにしています。